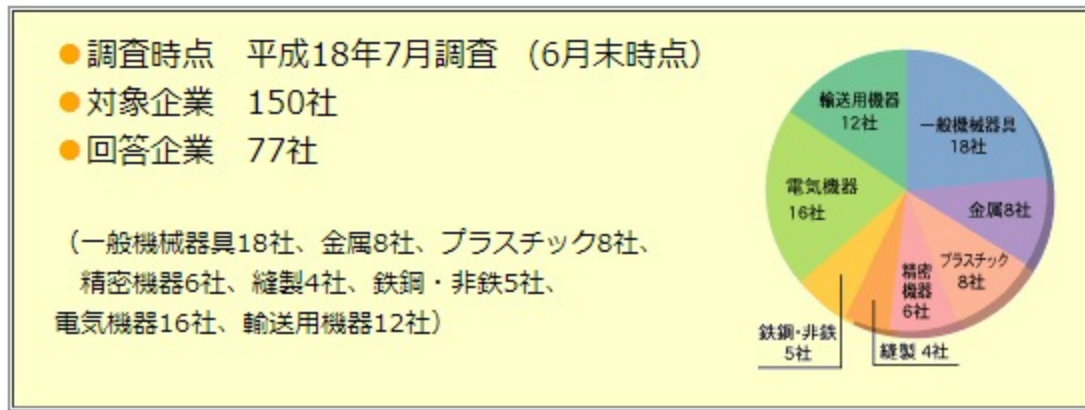


2006.7



前回調査結果(3月末時点)に比べ、生産高の3か月前比は18.2ポイント(前回17.7ポイント)、生産高前年同月比においても26.0ポイント(前回32.9ポイント)と好調を維持している。

生産高3ヶ月先見通しにおいても28.6ポイント(前回22.4ポイント)と好調持続の見通しとなっている。

外注利用の見通しについては6.5ポイント(前回14.5ポイント)となりおり明るい見通しとなっている。

●生産高

3ヶ月前比の生産高においては、「繊維」「一般機器」をのぞく業種ではプラス傾向を示している。

特に、「電気機器」「金属製品」「鉄鋼・非鉄」の業種では大幅なプラス傾向を示している。

前年比生産高においても「鉄鋼・非鉄」をのぞく業種でプラス傾向を示した。

特に、「精密機器」「電気機器」「一般機器」の業種ではプラス傾向が大きい。

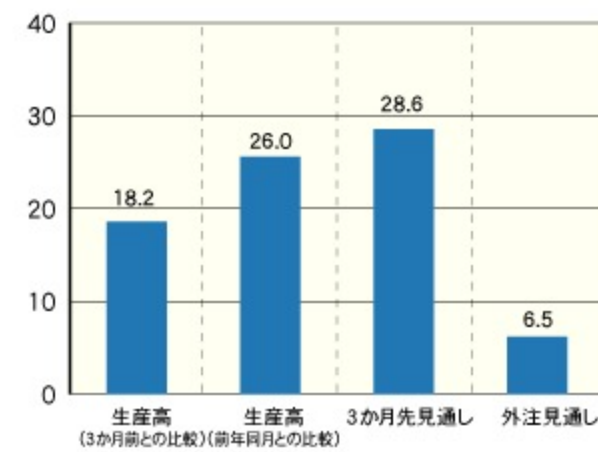
●業況3か月先見通し

業況3ヶ月先見通しでは、「金属製品」「電気機器」「精密機器」「鉄鋼・非鉄」でプラスの見通しとしているが、「繊維」「プラスチック」ではD I 値ゼロの結果となっている。

●外注見通し

外注見通しについては、「電気機器」「精密機器」「金属製品」の業種では良化傾向を示しているが、「プラスチック」では厳しいとしている。

■全業種



■各業種

